

園藝曆

(六月 水無月)

大 岩 金

芒種
入梅

六日頃
十二日頃

夏至

二十二日頃

觀賞

草花類では開花期間の長いシヤスターデージー、マーガレット、美女櫻、フロックス、昇り藤、ロベリアなどが前月に引續いて咲き切花向きのスキートビー、カーネーション、矢車草、花菖蒲、ダリーヤなど見頃であります。あまり日の照らない所に枝も折れる程の大きな花をつけた紫陽花のあざやかさ日當りに咲いた花におとらぬ眺めであります。

雨をあびて緑つややかなタチテンモンドウ(一名ホタル

グサ)小さい葉の中に開いた白丁花の花などみな美しく見えます。

木物としては垣根にからませたビナンカヅラの緑、一重、八重、白、紅の蔓バラなどは等も見頃であります。

仕事

一、繁殖(挿木)

この期の繁殖は梅雨期でありますから種々の常緑樹の挿木するのであります。縁取用の灌木、生垣用樹木類はその主なものであります。

草花にありましては大菊の挿木を始めとしバーベナ、パンジー、金蓮花、マーガレット、ベゴニア、コリウス、イレジンネなど大方のもの芽先を摘んで砂挿すればよく活着

します。挿木した箱の上には摺障子をのせて雨に直接打たせないやうにする事は草花類のやうな性質のかよわいものには必要であります。

二、害虫駆除

今月最も多い害虫と駆除劑

蚜蟲類、デリス石鹼液、ネオトン、除蟲菊石鹼合劑

毛蟲類、燒却又は砒酸鉛液撒布

根切蟲

夜盜蟲

コガネムシ

金龜蟲

ウリバエ

爪守

捕殺又は砒酸鉛液撒布す

三、その他の仕事

ダーリヤやトマトの不用の芽を摘み支柱に結びつけてやること。

ビートや二十日大根の間引をし後に施肥をすること。

ヘチマも定植して、柵の用意をしてやらなければなりません。

濡り勝のこの月には晴天の日にはなるべくよく日光に當てると同時に通風をよくするやうに注意し又密植の部分は間引して相當の間隙をつくつてやるなどなか／＼多事でありませぬ。

四、收穫

イ、草花の採種

春咲きの草花中早春から咲いて居りますシネリヤ、三色堇、シレネベンデユラ、金盞花、オダマキ、アラセイトウ、ニホヒアラセイトウなどの種子を晴天の日を見ては採らなければなりません。

ロ、蔬菜類

草苺、トマト、菜豆、紫蘇ビート、二十日大根など夫々收穫が出来ます。

パースレーの周年の收穫を望みますならばこの切花梗を生じて參りますから是を摘み取るやうにしなければなりません。